

## 第 6 回 人材育成・広報委員会を開催 「我が国物流業の更なるイメージアップ強化へ」

(一社) 日本物流団体連合会は、平成 26 年 2 月 19 日 (水)、第 6 回人材育成・広報委員会 (委員長: 萩尾 計二氏 日本通運(株) 代表取締役副社長) を全日通霞が関ビル 7 階会議室で開催した。

今回の委員会では、今年度 5 回開催された同委員会のワーキンググループである「ロジスティクス PR グループ 2013～物流いいとこみつけ隊～」の活動報告を踏まえ、若手社員 16 名が提案する活動案として、①合同企業インターンシップ、②合同企業説明会、③イベントの開催、④広報媒体、⑤ロゴ・キャラクター制作、⑥英文表記の社名検討 (別添参照) を報告した。その後、この活動案をベースに、委員会で取り組むべき内容の検討や中身の補充、問題点の掘り起しについて議論する時間を設け、新たな発想の取組みを活かす前向きな意見が寄せられた。

4 月からの新年度は、6 つの新たな取組みについて、改めて各会員企業の意向をヒアリングしながら検討課題を深掘りして、具体的な問題点の整理と改善を行い、実行に向けて、更に企画、検討を進めていくことになった。

尚、当日はそのほかに、教科書・教材出版社の社会科教材制作に協力するかたちで、物流連が斡旋して、会員企業・団体の写真を提供する活動の進捗を報告した。今後も学校教育での「物流」の扱いを充実させるべく、引き続き、写真の提供活動の協力を呼びかけた。

以 上



# 「ロジスティクス PR グループ 2013～物流いいところみつけ隊～」

## 今後検討する活動概略（案）

### ①合同企業インターンシップ

大学生を対象に会員企業と物流連が協力して、複数のコースに分けながら5日間のプログラムをコーディネート。大学生には、自ら希望するコースを選択してもらい、物流業を横断的に体験してもらう取組み。

### ②合同企業説明会

大学生を対象とした複数の加盟企業が一堂に会する説明会を設けて、物流に対する知識の普及啓発を図りながら、物流業を目指す大学生の母集団の拡大を目指していく。

### ③イベントの開催

物流業の社会的認知度向上を目指すために、メーカー側と連携した「共同施設見学会」の開催や、業界内の活性化を目指す会員企業・団体を対象とした情報交換等を目指したイベントを企画。

### ④広報媒体

物流連 HP、Facebook、会報、メルマガをはじめ様々なツールを活用しながら、現場で働く社員、あるいは若手社員などを取り上げ、「人」にスポットライトを当てた広報などを行う。

### ⑤その他

物流のブランド化を目指す「ロゴ・キャラクター制作」と物流連自体のアイデンティティの構築を図る「英文表記の社名」についても検討する。